

ほけんだより

2022年4月号
聖隷子ども園めぐみ

入園、進級おめでとうございます。新しい環境に慣れるまでしばらくは心身ともに疲れやすくなります。睡眠と栄養を十分にとり、一日の疲れは翌日に残さないようにしましょう。また、新型コロナウイルス感染症の流行が続いています。消毒、換気など気をつけていきましょう。

元気に楽しくこども園で過ごすために・・・

子ども達が心身ともに健やかに成長し、園での生活が楽しく、安全に過ごすことができるようにご家庭と連絡をとりながらいきたいと思っています。いつもと様子が違うと感じましたら必ず職員にお知らせください。子どもの病気は、良くなるのも悪くなるのも早いです。朝の忙しい時間帯ですが、毎朝子どもの体調を確認することは大切です。

朝の健康観察をしましょう

- ・熱はありませんか
- ・機嫌はいいですか
- ・顔色はいいですか
- ・食欲はありますか
- ・下痢や便秘をしていませんか？
- ・目やにがでたり、白目が赤かったり、目のかゆみはありませんか
- ・湿疹など出ていませんか

けんこうかんさつきろくカードは毎日、記入し体調の変化があるときは必ず職員へお知らせください。



こんな状態の時は連絡させていただきます

- ・熱が出た (37.5℃以上)
 - ・嘔吐をくり返す
 - ・下痢がひどい
 - ・腹痛、頭痛、歯痛を訴えている
 - ・目やに、白目が赤くかゆがっている
 - ・機嫌が悪いなどいつもと様子が違う 等
- * 連絡先がいつもと違う場合はお知らせください。



1年間の保健に関する行事のお知らせ

- ・内科検診・・・年2回実施の予定 (聖隷浜松病院の医師がきます)
 - ・歯科検診・・・年1回実施の予定 (矢田歯科医院〔大平台〕の医師がきます)
 - ・視力検査・・・3.4.5歳児対象、12月頃1回 (看護師が実施します)
 - ・身体測定・・・身長、体重を毎月測定します
- * 実施日時など詳細は後日お知らせします。



新型コロナ感染症について

保護者の方はご自宅で体温測定をしていただき、登園時、手指アルコールをお願いいたします。お支度はできる限り短時間で済ませましょう。同居家族の方で新型コロナウイルス感染症の検査を受けた場合は必ず園までご連絡いただき欠席をお願いしています。

流行した病気について

- ・2021年度は登園許可証明書（インフルエンザは罹患証明書）が必要だった方はいませんでした。
- ・登園許可証明書が必要でない病気は、感染性（ウィルス性）胃腸炎5～6月と1月、溶連菌感染症6月、ヘルパンギーナ5、8、11月、RSウィルス5、7月、クループ8月に報告がありました。*詳しいことは「こども園でよく見られる感染症」の用紙をご覧ください。

薬についてのお願い

薬については**朝夕2回**の処方か医師に相談してみてください。薬を持参するとき（市販の薬はお受けできません）玄関または園のホームページにある「お薬依頼書」に記入、薬局からの説明書（処方箋）を添付し1回分の薬（必ず記名をお願いします）と一緒に 職員へ手渡しをしてください。園での薬を控えていただくことで誤薬や飲み忘れ、薬の返し忘れなどの事故を防ぐことができますので御協力をお願いします。

お願い

- ・くじら、いるか組はマスクの使用をお願いします。屋に新しいマスクに替えますのでかばんの中に予備のマスクを入れてください。
- ・くじら、いるか組はポケットにハンカチを入れておきましょう。予備のハンカチはかばんに入れてください。
- ・爪はこまめに切るようにしましょう。けがの原因になったり、砂などが入って不潔になりやすく、またお友達を傷つける可能性もあります。
- ・ホクナリンテープを貼って登園するときは必ず職員にお知らせください。はがれることがあるのでホクナリンテープに名前を書いてください。
- ・予防接種を受けた当日はご家庭で静かに過ごせるように、お迎えの後やお休みのときに受けるようにしましょう。また何の予防注射をいつ受けたかを担任までお知らせください。
- ・解熱後、24時間はできる限りご家庭で様子をみてください。下痢は24時間以内に複数回の水様便がでる、食事や水分を摂るとその刺激で下痢をする、下痢と同時に体温がいつもより高い場合、嘔吐は24時間以内に複数回の嘔吐がでる、また嘔吐と同時に体温がいつもより高いなどの症状がみられる場合はできる限りご家庭で様子を見てください。家庭保育ができない場合は**病後児保育**の制度もありますのでご相談ください。